





安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示します。 (物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペット等にかかわる拡大損害を示します。)





図記号の意味と例

	⊘は、「してはいけないこと」を意味しています。具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「分解禁止」を示します。)
	●は「必ずすること」を意味しています。具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示します。)

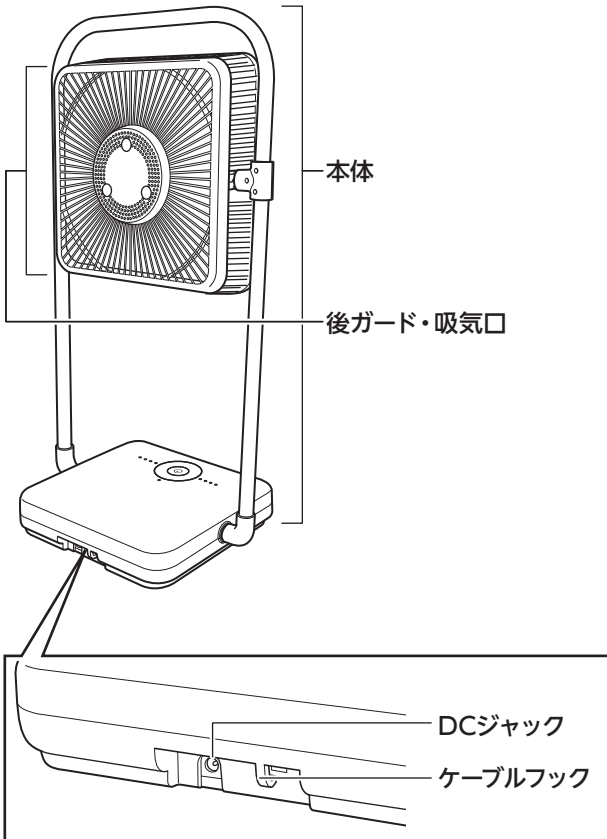
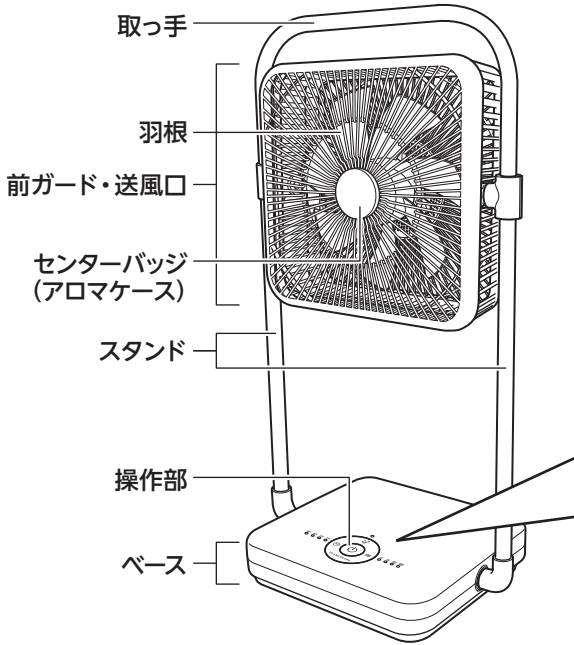
警告

 禁止	交流100V以外では使用しない。 火災・感電の原因になります。	 禁止	子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使わない。 けが・感電の原因になります。	 プラグを抜く	使用しないときは、必ずACアダプターをコンセントから抜く。 絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。
	付属のACアダプター以外は使用しない。 火災・感電の原因になります。		本体のすき間にピンや針金などの金属物等、異物を入れない。 感電・けがの原因になります。		製品の組み立てや取りはずし、お手入れの際は、安全のためACアダプターをコンセントから抜く。 感電・火災・けがの原因になります。
	ACアダプターは布をかけたり、覆ったり、熱のこもる使いかたをしない。 火災・故障の原因になります。	 使用禁止	異常時(こげ臭い、発煙など)はACアダプターを抜き、使用を停止する。 火災・感電の原因になります。	 分解禁止	分解しない。また、修理技術者以外の人は修理しない。 火災・感電・けがの原因になります。修理は販売店またはドウシシャお客様相談室(裏表紙参照)にご相談ください。
	電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものを乗せたり、挟み込んだりしない。 火災・感電の原因になります。	 指示	ACアダプターはコンセントの奥までしっかり差し込む。 感電・ショート・発火の原因になります。	 ぬれ手禁止	ぬれた手で、ACアダプターを抜き差ししない。 感電の原因になります。
	電源コードやACアダプターが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 感電・ショート・発火の原因になります。		ACアダプターの刃および刃の取り付け面にホコリが付着している場合はふきとる。 ホコリが付着したままACアダプターを差し込むと、ショート・火災の原因になります。	 水ぬれ禁止	水につけたり、水をかけたりしてぬらさない。 ショート・感電の原因になります。
	羽根とガードを取り付けずに運転をしない。 けが・故障の原因になります。		お手入れ後、羽根とガードをしっかり固定する。 締め付けが不十分だったり、正しく取り付けられていないと、けが・故障の原因になります。		

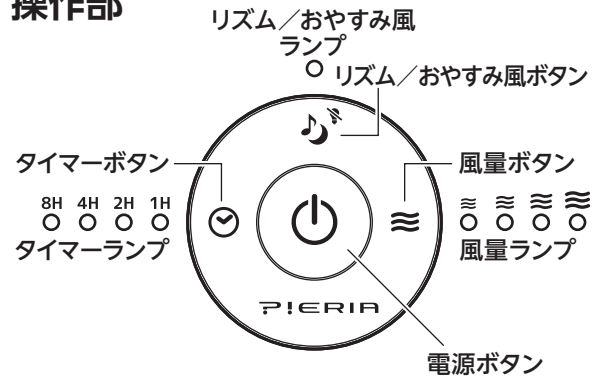
⚠ 注意

 指示	ACアダプターを抜くときは電源コードを持たずに必ずACアダプターをもって引き抜く。 感電・ショート・電源コードの断線の原因になります。	 禁止	ガードの中に指などを入れない。 けがの原因になります。	 禁止	次のようなところでは使わない。 ●コンロなど炎の近く ●引火性のガスがあるところ ●雨や水しぶきがかかるところ 変色・変形・炎の立ち消え・火災・感電の原因になります。
 禁止	風をからだに、長い時間続けてあてない。 健康を害することがあります。		不安定な場所で使わない。 けが・故障の原因になります。		お手入れの際は住宅用洗剤・シンナー・ベンジン・アルコール・磨き粉などを使わない。 変色・変形・感電・故障の原因になります。
	本体を引きずらない。 床が傷つく原因になります。		髪をガードに近づけすぎない。 髪が巻き込まれ、けがをする恐れがあります。		

各部の名称とはたらき



操作部

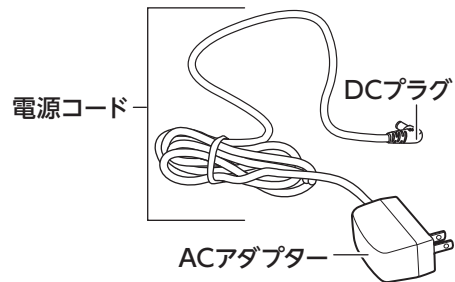


動作ランプ

操作ボタンのまわりにあるランプで、現在の状況を確認できます。

- 風量ランプ**
 運転中の風量を表示します。運転中は4つの風量ランプのどれかが点灯します。
- リズム/おやすみ風ランプ**
 リズム風のときは緑色、おやすみ風のときは赤色に点灯します。
- タイマーランプ**
 (赤色点灯時: 入タイマー 緑色点灯時: 切タイマー)
 入・切タイマーが設定されているときに点灯します。

ACアダプター



正しい使いかた

梱包部品一覧

お買い上げ後、同梱の部品を確認してください。

本体.....	1個	フェルト(アロマケースに1個取付済).....	4個
ACアダプター.....	1個	取扱説明書(保証書含む).....	1個

※お買い上げの際、製品の箱に入っていた包装部材は、シーズン終了後、製品を収納するときに必要ですので捨てないでください。

警告	<ul style="list-style-type: none">前ガード・羽根を取り付けずに運転をしない。本体を正しく設置した状態(スタンドを起こした状態)以外で運転をしない。
-----------	---

注意	<ul style="list-style-type: none">前ガード・羽根取付用スピナーをしっかりと固定してからACアダプターをコンセントに差し込む。羽根のエッジ等でけがをしないように十分に注意する。
-----------	---

使用前の準備

1. 本体を水平な安定した広い場所に置く

2. ベースを押さえて、スタンドを起こす

ベースが動かないように押さえて、スタンドが止まるまで(ベースに対して90度)起こしてください。

スタンドを起こした状態で移動するときは、必ず取っ手を持って移動してください。

注意	<ul style="list-style-type: none">ベースとスタンドに手などはさまないように十分に注意する。スタンドを起こすときは途中で止めずに必ずスタンドが止まるまで起こす。事故やけがの原因となります。また、起こしきっていない状態のままにしておくと、転倒する原因になります。スタンドを起こす前に運転を開始しない。
-----------	---

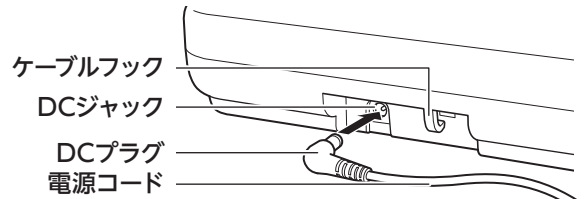
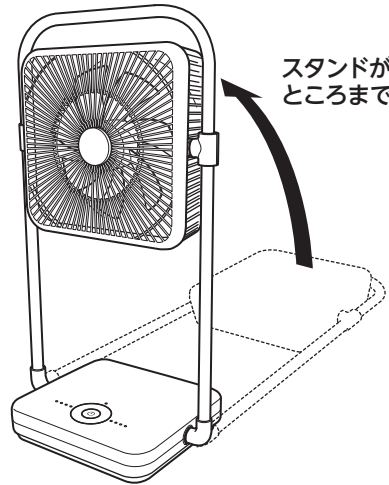
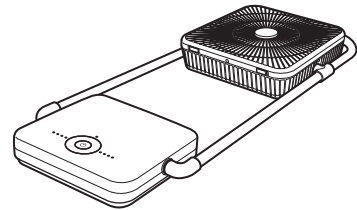
3. ACアダプターのDCプラグを本体に差し込む

- ベースにあるDCジャックに、DCプラグを奥までしっかり差し込みます。
- DCプラグを差し込んだあと、ケーブルフックに電源コードを引っ掛けてください。

注意	<ul style="list-style-type: none">必ずケーブルフックに電源コードを取り付ける。電源コードをベースの下にはさんだりしない。電源コードが傷つき、火災・感電の原因になります。
-----------	--

4. ACアダプターをコンセントに差し込む

ピッピッと音がします。



警告	ACアダプターは布をかけたり、覆ったり、熱のこもる使いかたをしない。火災・故障の原因になります。
-----------	--

正しい使いかた(つづき)

操作部

動作ランプ
操作ボタンのまわりにあるランプで、現在の状況を確認できます。

- ・風量ランプ
運転中の風量を表示します。運転中は4つの風量ランプのどれかが点灯します。
- ・リズム/おやすみ風ランプ
リズム風のときは緑色、おやすみ風のときは赤色に点灯します。
- ・タイマーランプ
(赤色点灯時: 入タイマー 緑色点灯時: 切タイマー)
入・切タイマーが設定されているときに点灯します。
- ・消灯ランプ
表示部のランプと風量表示インジケーターの消灯・点灯をします。

運転を開始/停止する

1. 運転を開始する

本体のⓄ電源ボタンを押すと、運転を開始します。

- ・通常の使用時にはメモリー機能により、前回停止時の風量で運転を開始します。
- ・ACアダプターをコンセントに差し込んでから最初に本体のⓄ電源ボタンを押したときには、微弱で運転を開始します。

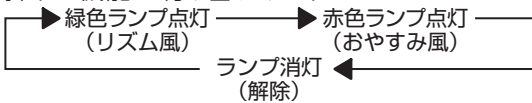
2. 風量を調節する

本体のⓈ風量ボタンを押して風量を調節してください。



3. リズム/おやすみ風機能を作動させる

運転中に本体のⓂリズム/おやすみ風ボタンを押すと機能が切り替わります。



運転中に本体のⓂリズム/おやすみ風ボタンを長押し(3秒以上)すると、表示部・運転ランプが※消灯モードに設定されます。

4. 運転を停止する

運転中に本体のⓄ電源ボタンを押すと、運転を停止します。

切り忘れ防止機能

本体を最後に操作してから12時間経過すると、運転を自動的に停止します。

⚠注意

- ・スタンドを起こさない状態で運転を開始しない。
- ・前ガード・送風口と後ガード・吸気口、どちらも周囲から十分に距離を保つ。
吸気の安全性からも、周囲の距離などを十分に確認してから運転を開始してください。

メモリー機能

本体のⓄ電源ボタンを押すと、前回停止時の風量で運転を開始します。

- ※ACアダプターをコンセントからはずすと、初期設定にリセットされます。
[初期設定] 風量: 微弱。

リズム/おやすみ風機能について

リズム風 (緑色ランプが点灯)

風量に強弱をつけ、自然な風を再現します。

本体のⓈ風量ボタンを切り替えることで風量パターンが変化します。

おやすみ風 (赤色ランプが点灯)

風量に強弱をつけ、自然な風を再現します。

本体のⓈ風量ボタンを切り替えると、次のように風量パターンが変化します。

(≡ 強時) 強リズム風 → 中リズム風 → 弱リズム風 → 微弱リズム風 と時間とともに変化します。

(≡ 中時) 中リズム風 → 弱リズム風 → 微弱リズム風 と時間とともに変化します。

(≡ 弱時) 弱リズム風 → 微弱リズム風 と時間とともに変化します。

(≡ 微弱時) 微弱リズム風 と同じです。

- ※ おやすみ風運転中、風量が変わっても風量ランプは設定時の表示から変化しません。

5. ACアダプターをコンセントから抜く

警告	使用後はACアダプターをコンセントから抜く。 火災・故障の原因になります。
注意	• 長時間ご使用にならないときは、節電のためにもACアダプターをコンセントから抜く。 • 運転中に、停電やACアダプターが抜けた場合は、すべての設定が解除され、運転が停止します。 始めから操作をやり直してください。

角度を調節する 上下の角度

取っ手を支え、前ガードの上部または下部をゆっくり押し、角度を調節します。

- 角度を調節するときは、必ず運転を停止させて、羽根が止まったことを確認してから行ないます。
- 本体が倒れたりしないように押さえながら調節してください。

注意	角度調節をするときは、指をはさまないように注意する。 けがや故障の原因になります。
-----------	--

サーキュレーターとして使う

室内の空気を循環させてエアコンと併用すればエアコンの効きをよくします。

- 冬に真上に向けて風を送ると、天井にある暖かい空気を下へ循環させることができます。

持ち運び

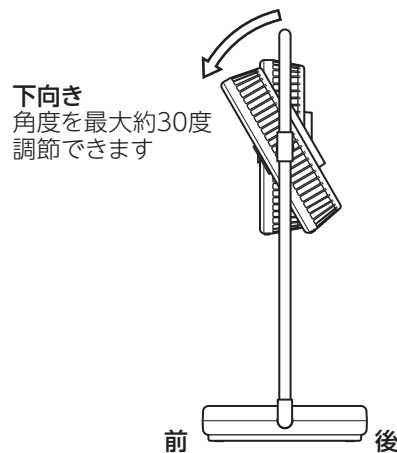
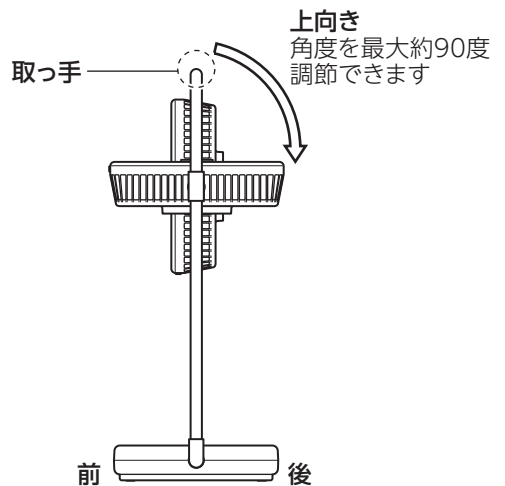
移動するときは、必ず取っ手を持って移動してください。

消灯モード

運転ランプがまぶしいときに、本体の④リズム／おやすみ風ボタンを長押し（3秒以上）すると、消灯モードに設定することができます。

消灯モードを解除する

- ④リズム／おやすみ風ボタンを長押し（3秒以上）する
- 運転を停止する



正しい使いかた(つづき)

タイマーを設定する

切タイマーの設定

切タイマーを設定すると、設定した時間後に自動的に運転を停止させることができます。

1. 運転中に⊙タイマーボタンを押して切タイマーを設定する

運転中に本体の⊙タイマーボタンを押すと、タイマーランプが緑色に点灯し、切タイマーが設定されます。

切タイマーの動作時間は本体の⊙タイマーボタンを押して設定することができます。

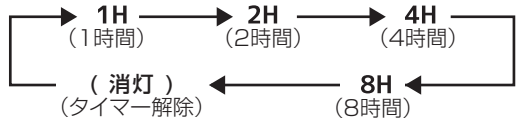
- ・タイマーランプを確認して運転が停止するまでの時間を設定してください。
- ・タイマーランプは切タイマーを設定したあと、切タイマーがはたらくまでの時間を表示します。

2. 切タイマーをキャンセルする

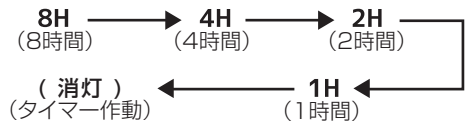
本体の⊙タイマーボタンを何回か押して、タイマーランプを消灯させます。

タイマーランプについて

タイマーランプは、本体の⊙タイマーボタンを押すごとに下のように切り替わります。



入・切タイマーを設定したのち、時間の経過とともにタイマーランプが移り変わり、タイマーがはたらくまでの時間を表示します。



タイマーランプは、切タイマーのときは緑色に、入タイマーのときは赤色に点灯します。

※入タイマーと切タイマーを同時に設定することはできません。



警告

使用後は⊙電源ボタンを押して電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜く。
火災・故障の原因になります。

入タイマーの設定

入タイマーを設定すると、設定した時間後に自動的に運転を開始させることができます。

1. 運転が停止している状態で、⊙タイマーボタンを押して入タイマーの時間を設定する

運転が停止した状態で本体の⊙タイマーボタンを押すと、タイマーランプが赤色に点灯し、入タイマーが設定されます。

- ・直前に使用していた風量ランプが点滅します（「メモリー機能」→5ページ）。
- ・入タイマーの動作時間は⊙タイマーボタンを押して設定することができます。
- ・タイマーランプは入タイマーを設定したあと、入タイマーがはたらくまでの時間を表示します。

2. 設定した時間に運転する風量などを設定する

本体の⊙風量ボタンを押して、設定した時間に運転する風量を設定します。設定した風量ランプが点滅します。

- ・⊙リズム／おやすみ風ボタンを押して、設定した時間に運転する風を設定することができます。
- ・設定は、ランプの点滅により確認できます。

切り忘れ防止機能

入タイマーで運転を開始したときも、12時間連続運転すると、運転を自動的に停止します。
運転開始後、ボタンを最後に操作してから12時間経過すると、運転を停止します。

3. 入タイマーをキャンセルする

本体の⊙タイマーボタンを何回か押して、タイマーランプを消灯させます。

⚠注意

入タイマーは、設定時間に動作しても問題ない環境であることを十分確認の上、使用する。
子供がいたり、本体が倒れるような強い風が入ってくる場所や、周囲に火気があるなど、事故につながるような環境で入タイマーは使用しないでください。

アロマオイルの使いかた

1. 前ガードに取り付けられているセンターバッジ(アロマケース)をはずす

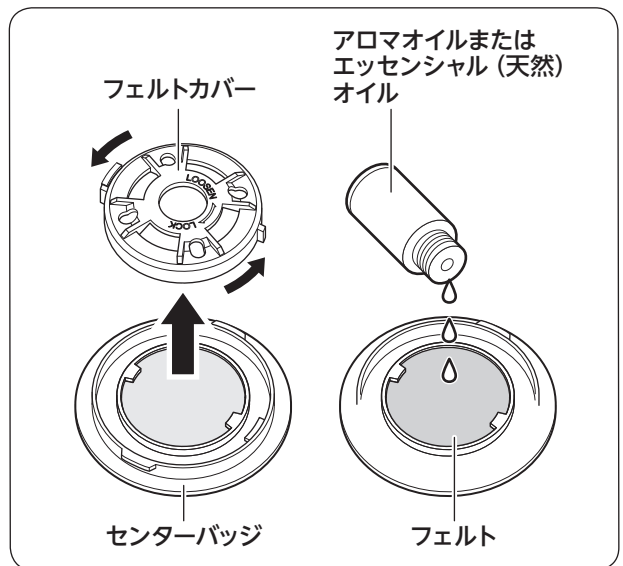
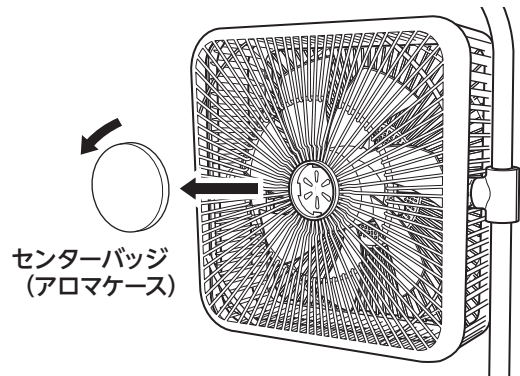
センターバッジ(アロマケース)を左に回して、手前に引いてはずします。

2. フェルトカバーを取りはずし、センターバッジ(アロマケース)に取り付けられているフェルトにアロマオイルを染み込ませる

センターバッジ(アロマケース)からフェルトカバーを左に回して取りはずし、フェルトが取り付けられていることを確認してください。市販のアロマオイルまたはエッセンシャル(天然)オイルを、外側にこぼれないよう注意しながら2~3滴フェルトに染み込ませます。

⚠注意

- アロマオイルまたはエッセンシャル(天然)オイルをセンターバッジ(アロマケース)のフェルト収納部からあふれるまで入れすぎない。
- アロマオイルまたはエッセンシャル(天然)オイルがセンターバッジ(アロマケース)やフェルトカバーの外側に付着したときは必ず拭き取る。
- センターバッジ(アロマケース)やフェルトカバーの外側にアロマオイルまたはエッセンシャル(天然)オイルが付着した状態で取り付けない。
- 本製品専用のフェルト以外は使用しない。本体の破損・故障の原因になります。



正しい使いかた(つづき)

3. フェルトカバーを取りつけて、元の位置にセンターバッジ(アロマケース)を取り付ける

フェルトカバーをセンターバッジ(アロマケース)に右に回して取り付けます。さらにセンターバッジ(アロマケース)を前ガードに右に回して取り付けます。

4. 運転を開始する

5ページの「運転を開始/停止する」の手順に従い運転を開始してください。アロマの香りを含んだ風をお楽しみいただけます。

フェルトの交換

- ※ フェルトが汚れてきた場合や違う種類のアロマオイルまたはエッセンシャル(天然)オイルを使用する場合は、フェルトを交換してください。
- ※ フェルトの交換のときは、フェルトカバーを左に回してはずします。その後、フェルトを取りはずし、フェルトを交換します。
- ※ フェルトはセンターバッジ(アロマケース)のフェルト収納部のツメの下になるように取り付けてください。
- ※ フェルトカバーを右にまわして取り付けてください。
- ※ フェルトはご購入時にセンターバッジ(アロマケース)に取り付けられているもの以外に3枚付属しています。フェルトは洗って再使用することができません。
- ※ センターバッジ(アロマケース)は中性洗剤などで洗い、水気をよく拭き取ってください。

交換用フェルト

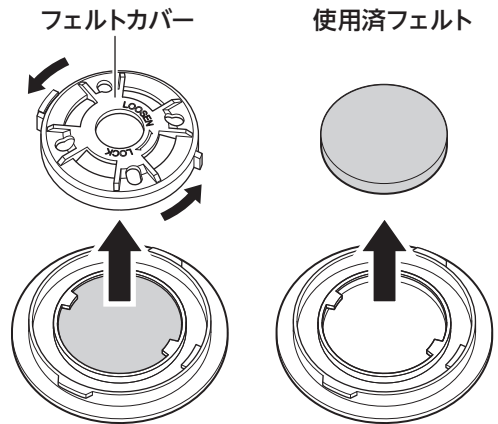
交換用のフェルトは別売しています。本体お買い上げの販売店またはドウシシャお客様相談室(裏表紙参照)にお問い合わせください。

※ フェルトは消耗品ですので、保証期間中でも有償となります。

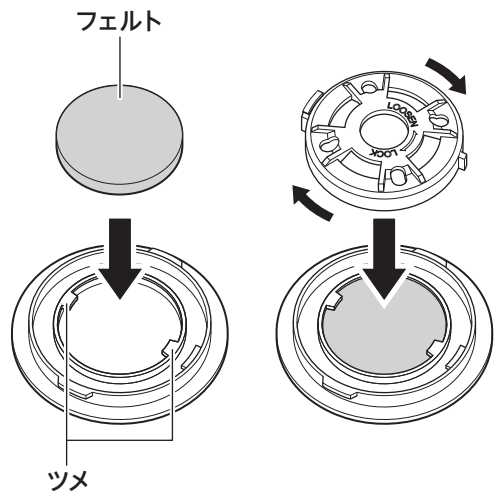
交換用フェルト

商品名 フェルト (4枚) 型番 AF-ZE1

2019年4月現在



フェルトはセンターバッジ(アロマケース)のフェルト収納部から浮き・はみだしがないようにツメの下になるように取り付けてください。



取りはずしたフェルトの扱いに注意する。
アロマオイル・エッセンシャル(天然)オイルはプラスチックを溶かしたりすることがあります。大切なものを取りはずしたフェルトに触れさせると、傷つけてしまうこともありますので十分注意してください。

アロマオイル・エッセンシャル(天然)オイルについて

- 炎に近づけないでください。
- 子供の手の届かない場所に保存してください。
- 衣服などに付着したときは、大量の水で洗い流した後、自然乾燥させてください。乾燥機は使用しないでください。発火する恐れがあります。
- 手に付着したときは、直ちに手を洗ってください。
- 取り扱いについては、アロマオイル・エッセンシャル(天然)オイルに付属の取扱説明書をご覧ください。

お手入れと保存



お手入れの際は、必ずACアダプターをコンセントから抜く。
感電・火災・けがの原因になります。

お願い

- ・住宅用洗剤やシンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉などは絶対に使わないでください。
- ・本体・ACアダプターに水をかけて洗わないでください。(感電・故障の原因になります。)

お手入れ

通常のお手入れ

本体の汚れは、ぬるま湯か食器用中性洗剤(柑橘系を除く)に浸して、かたくしぼった柔らかい布でふきとり、さらに乾いた布でやさしくからぶきをしてください。(強くこすらないでください。傷つきの原因となることがあります。)

前ガード・送風口、後ガード・吸気口のホコリを掃除機で吸い取ってください。



- ・お手入れのあとは必ず羽根・羽根取付用スピナー・前ガードを正しく本体に取り付ける。
- ・前ガードを取り付けずに運転しない。

内部のお手入れ

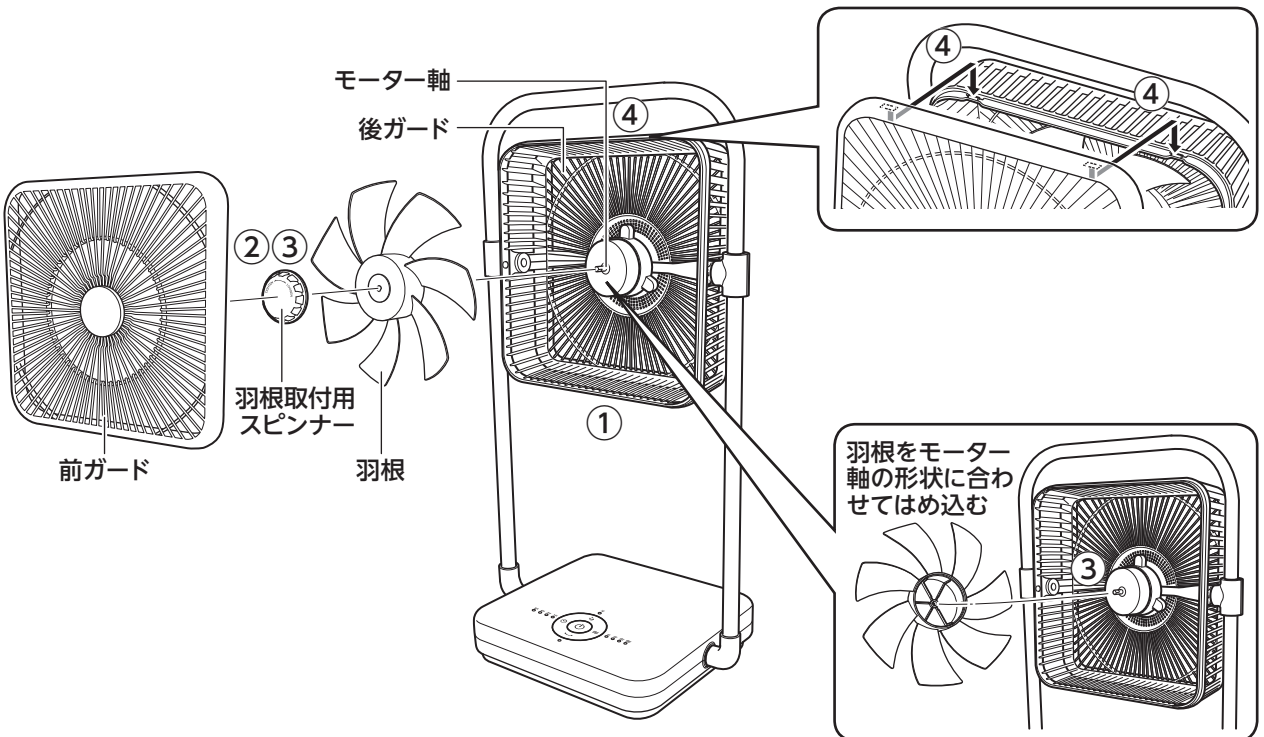
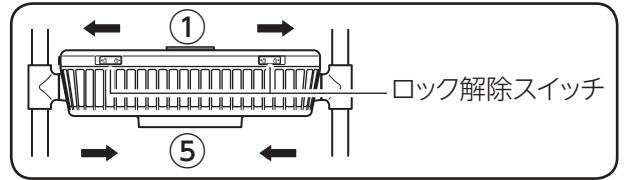
以下のようにして前ガード・羽根を取りはずして内部のお手入れをします。

取りはずし

- ① 前ガード下部の2つのロック解除スイッチを、ふたつ同時に外側に動かし、そのまま手前に引いて前ガードを取りはずします。
- ② 羽根取付用スピナーを右回しにしてはらずし、羽根も取りはずします。

取り付け

- ③ 羽根をモーター軸の形状に合わせてはめ込み、羽根取付用スピナーを左回しにしてしっかりと締め付け、羽根を取り付けます。
- ④ 前ガードの上のツメを後ガードの上の凹部にいれてから下のロック解除スイッチ側をはめ込みます。
- ⑤ 前ガード下部の2つのロック解除スイッチをふたつ同時に内側に動かします。



お手入れと保存(つづき)

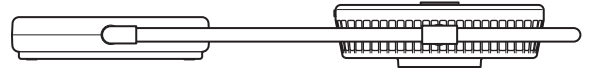
スタンドのおりたたみかた

本機は、使用しないときにおりたたんでコンパクトに収納することができます。

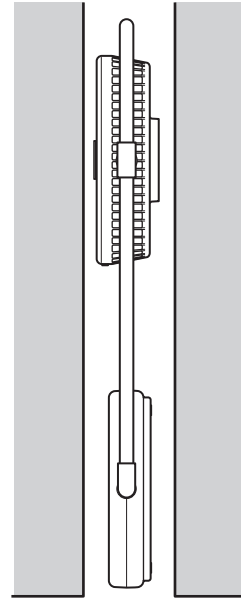
1. 運転を停止し、ACアダプターをコンセントから抜き、DCプラグを本体からはずします。
2. ベースを押さえ、取っ手を持ち、ゆっくりとベース側にスタンドを倒します。(4ページの「2.ベースを押さえて、スタンドを起こす」の逆)

※ おりたたんだものは、人のいるところやおれるところに立てかけないでください。

※ ACアダプターは、適切な場所に保存してください。



おりたたんだ状態



おりたたむと、幅の狭い場所にも収納することができます。

⚠注意

- おりたたむ前に必ずACアダプターをコンセントから抜く。
- スタンドを倒すとき、指をはさまないように注意する。
けがや故障の原因になります。
- 幼児の手の届くところに保存しない。
- 必ず取っ手を持って移動する。

保存のしかた

- 前ガード・送風口、後ガード・吸気口のホコリを掃除機でお手入れしておきます。
- お手入れのあと、よく乾燥させてください。
- ポリ袋などをかぶせ、お買い上げの商品が入っていた箱に入れて、湿気のない場所に保存してください。

修理・サービスを依頼する前に

⚠警告 修理技術者以外の方は分解したり修理をしない。

「故障かな?」と思ったときには次の点をお調べください。

症状	主な原因	処置
電源が入らない	・ ACアダプターのDCプラグがDCジャックから抜けている	DCプラグをDCジャックに差し込む
	・ ACアダプターがコンセントから抜けている	ACアダプターをコンセントに差し込む
風が弱い	・ ガードにホコリがたまっている	ホコリを掃除機などで取り除く
羽根がまわらない	・ 羽根が正しく取り付けられていない ・ 羽根がガードに当たっている	羽根やガードを正しく取り付ける（「お手入れと保存」10ページ参照）
表示部・ランプが暗い	・ 減光モードが設定されている	本体の電源ボタン以外の操作ボタンが押されると、減光モードが解除され、元の明るさに戻る
突然運転が止まる	・ 切り忘れ防止機能がはたらいている	本体の操作ボタンを押して電源を入れる
異音がる	・ 前ガードや羽根が正しく取り付けられていない	前ガードや羽根を正しく取り付ける（「お手入れと保存」10ページ参照）
	・ スタンドの起こしかたが中途半端	止まるまで起こしきる
ボタンを押してもランプが点滅して動作しないことがある	・ 入タイマー設定の状態になっている	◎タイマーボタンを何回か押して、入タイマーを終了させる

長年ご使用の扇風機はよく点検を

このような症状はありませんか？

- ・ 電源コードやACアダプターが異常に熱い。
- ・ 電源コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- ・ こげ臭い匂いがする。
- ・ その他の異常・故障がある。

このような症状のときは、事故防止のため、すぐに電源を切り、コンセントからACアダプターを抜いて、必ず販売店またはドウシシャお客様相談室に点検をご相談ください。

MEMO

MEMO

故障・修理についてのご相談に関しては…

【受付時間】 9:00～17:00 (祝日以外の月～金曜日)

ドウシシャお客様相談室

☎0120-104-481

ドウシシャ福井家電カスタマーセンター 〒915-0857 福井県越前市四郎丸町52-5

※ 商品名、品番をご確認のうえ、お電話をいただきますようお願いいたします。

※ お電話をいただいたときにお話いただく情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させていただきますので、ご了承ください。



株式会社 **ドウシシャ**

www.doshisha.co.jp